

I. 流動性リスク管理に係る開示事項【連結】

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

当社グループでは、資金繰り運営の重要性を認識し、安定した資金繰り運営をおこなうことを資金繰りリスク管理の基本方針としております。また、商品ごとの市場規模、流動性等その市場特性等を勘案し、市場流動性に十分配慮することを市場流動性リスク管理の基本方針としております。

流動性リスク管理方法として、早期警戒指標のモニタリングをおこなうなど日々の資金繰り状況に留意し、資金繰りリスクの抑制に努めております。資金繰りリスク管理部署は、流動性の高い資産の保有方針や運用と調達の一定期間の資金ギャップに限度額を設定するなど資金繰りリスク管理方針を定め、流動性リスク管理をおこなっております。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

子銀行では、内部管理上の流動性資産として、現金、預け金、担保差入可能国債残高、共通担保余裕額等の合計を「即日資金化可能資産」と定め、日々資金繰りの管理をおこなっております。また、オンバランスおよびオフバランス項目の満期区分別の資金流入・流出に係るギャップ、主要な調達先と調達手段、流動性カバレッジ比率、安定調達比率の水準等について、定期的なモニタリングを実施しております。

なお、即日資金化可能資産、流動性カバレッジ比率、安定調達比率等については各種限度額、協議ポイント等を定め、適切な流動性リスク管理をおこなっております。

また、外貨については市場からの調達が多いことから、外貨調達環境が悪化し市場での再調達が困難となる事態を想定したストレス・テストにおいて資金繰りが可能であることを確認しているほか、外貨運用・調達の安定度を表す外貨安定比率を計測・管理し外貨バランスシートの中長期的な安定的維持を図っております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

当社グループでは、流動性リスク管理の重要性を認識し、風評など不測の事態による資金繰りの逼迫が生じても、必要とされる流動性の確保が可能となるよう、運用・調達バランスのコントロールならびに資金繰り運営をおこなっております。特に、外貨調達において効率的・安定的な資金運用をおこなうために、調達先の分散と調達手段の多様化を図っております。

また、流動性危機時の対応として「危機管理マニュアル」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

Ⅱ. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項【連結】

1. 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当社グループの流動性カバレッジ比率は、2022年12月31日基準の初回算出以降、安定的に推移しております。

2. 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

規制で求められる流動性カバレッジ比率の最低水準を上回っており、特段の問題はないものと考えております。

なお、今後の流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

また、今後の流動性カバレッジ比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定していません。

3. 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に債券や預け金等により構成されており、通貨又は種類等の構成や所在地について、著しい変動はありません。

また、主要な通貨（当該通貨建て負債合計額が、当社の負債合計額の5%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間著しい通貨のミスマッチはありません。

4. その他流動性カバレッジ比率に関する事項

① 持株流動性比率告示第28条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用していません。

② 持株流動性比率告示第37条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用していません。

③ 持株流動性比率告示第52条に定める「その他偶発事象に係る資金流出額」には、投資ファンドに対する未出資金等を計上しております。

同告示第59条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、子銀行を除くグループ子会社の流動負債等を計上しております。

なお、連結流動性カバレッジ比率の算定にあたり、子銀行を除くグループ子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

同告示第72条に定める「その他契約に基づく資金流入額」には、約定未受渡の無担保資金調達額等を計上しております。

④ 流動性カバレッジ比率（日次平均の値）に与える影響に鑑み、重要性が乏しいと考えられる項目については日次データを使用していない場合があります。

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項【連結】

1. 時系列における安定調達比率の変動に関する事項

当社グループの安定調達比率は、2022年12月31日基準の初回算出以降、安定的に推移しております。

2. 持株流動性比率告示第99条各号に掲げる要件を満たす場合にはその旨

持株流動性比率告示第99条に定める「相互に係る資産・負債の特例」は適用しておりません。

3. その他安定調達比率に関する事項

規制で求められる安定調達比率の最低水準を上回っており、特段の問題はないものと考えております。

なお、安定調達比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なってございません。

また、今後の安定調達比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定しておりません。

IV. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項【連結】

流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項【連結】

(単位：百万円、%、件)

項目		2023年度第4四半期 (2024年1月1日から2024年3月31日まで)		2023年度第3四半期 (2023年10月1日から2023年12月31日まで)	
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	2,334,109		2,373,287	
資金流出額 (2)					
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,860,220	457,799	5,830,674	456,829
3	うち、安定預金の額	1,994,031	59,820	1,967,971	59,039
4	うち、準安定預金の額	3,866,189	397,979	3,862,703	397,790
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,375,763	1,160,585	2,297,725	1,062,071
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外の ホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,274,561	1,059,384	2,188,878	953,224
8	うち、負債性有価証券の額	101,201	101,201	108,847	108,847
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—	52,172	—	43,217
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び 与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,592,553	181,548	1,632,111	201,918
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	46,123	46,123	65,405	65,405
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,546,430	135,425	1,566,706	136,513
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	48,097	41,605	50,269	44,502
15	偶発事象に係る資金流出額	50,540	17,926	50,933	18,463
16	資金流出合計額	1,911,638		1,827,003	
資金流入額 (3)					
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	485,774	290,915	459,279	280,203
19	その他資金流入額	110,627	94,390	125,106	108,862
20	資金流入合計額	596,402	385,305	584,385	389,065
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	2,334,109		2,373,287	
22	純資金流出額	1,526,333		1,437,938	
23	連結流動性カバレッジ比率	152.9		165.0	
24	平均値計算用データ数	58		62	

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項【連結】

安定調達比率に関する定量的開示事項【連結】

(単位：百万円、%)

項番		2024年3月期					2023年12月期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	523,045	—	—	13,874	536,919	510,546	—	—	10,000	520,546
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを除 く。)に係る基礎項目の額	523,045	—	—	13,874	536,919	510,546	—	—	10,000	520,546
3	うち、上記に含まれない資本調 達手段及び資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの資金調達	5,860,936	—	—	—	5,375,945	5,897,370	—	—	—	5,410,462
5	うち、安定預金等の額	2,022,054	—	—	—	1,920,951	2,056,568	—	—	—	1,953,739
6	うち、準安定預金等の額	3,838,882	—	—	—	3,454,994	3,840,802	—	—	—	3,456,722
7	ホールセール資金調達	1,838,497	1,474,941	201,240	588,770	1,695,081	1,603,393	1,433,130	177,753	466,805	1,523,113
8	うち、適格オペレーショナル預 金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセール資 金調達の額	1,838,497	1,474,941	201,240	588,770	1,695,081	1,603,393	1,433,130	177,753	466,805	1,523,113
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	その他の負債	192,595	815	—	90,802	—	165,355	51	—	65,307	—
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	90,802	—	—	—	—	65,094	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	192,595	815	—	—	—	165,355	51	—	212	—
14	利用可能安定調達額合計	—	—	—	—	7,607,947	—	—	—	—	7,454,122
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額	—	—	—	—	222,963	—	—	—	—	208,339
16	金融機関等に預け入れているオペ レーショナル預金に相当するものの額	12,893	—	—	—	6,446	14,442	—	—	—	7,221
17	貸出金又はレポ形式の取引による 資産及び有価証券その他これに類 するものの額	110,538	1,106,351	376,003	5,168,505	5,169,865	105,255	1,202,871	351,614	4,735,243	4,786,104
18	うち、レベル1資産を担保とす る金融機関等への貸出金及びレ ポ形式の取引による額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない金 融機関等への貸出金及びレポ形 式の取引による額	1,847	238,406	55,081	1,104,544	1,168,123	4,626	284,409	53,692	822,294	892,496
20	うち、貸出金又はレポ形式の取 引による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	9,277	820,047	269,334	2,827,302	2,833,449	8,353	871,212	242,022	2,706,072	2,774,615
21	うち、リスク・ウェイトが 35%以下の資産の額	—	77,343	64,357	595,437	457,885	—	87,326	53,540	431,702	351,040
22	うち、住宅ローン債権	—	20,330	20,222	905,561	770,923	—	20,320	20,189	895,197	742,656
23	うち、リスク・ウェイトが 35%以下の資産の額	—	4,740	4,639	95,407	66,704	—	7,294	7,157	192,579	132,402
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	99,413	27,566	31,364	331,095	397,369	92,274	26,929	35,710	311,678	376,335
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	その他の資産等	301,219	59,747	16,924	388,529	580,293	279,928	56,111	18,563	329,890	543,962
27	うち、現物決済されるコモディ ティ (金を含む。)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又は 中央清算機関との取引に関連し て預託した当初証拠金又は清算 基金 (連結貸借対照表に計上さ れないものを含む。)	—	—	—	56,213	47,781	—	—	—	56,444	47,977
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	20,702	—	—	—	—	20,947	—
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減ずる前) の額	—	—	—	156,006	7,800	—	—	—	114,487	5,724
31	うち、上記に含まれない資産及 び資本の額	301,219	59,747	16,924	155,605	524,711	279,928	56,111	18,563	138,011	490,260
32	オフ・バランス取引	—	—	—	1,622,355	96,447	—	—	—	1,591,675	95,109
33	所要安定調達額合計	—	—	—	—	6,076,017	—	—	—	—	5,640,737
34	連結安定調達比率	—	—	—	—	125.2	—	—	—	—	132.1